



平成 30 年 8 月 9 日

各 位

会 社 名 株 式 会 社 ス ノ ー ピ ー ク
代 表 者 名 代 表 取 締 役 社 長 山 井 太
(コード番号：7816 東証第一部)
問 合 せ 先 執 行 役 員 青 柳 克 紀
社 長 室 長
(TEL. 03-6805-7738)

平成 30 年 12 月期 通期連結業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、本日、平成 30 年 12 月期（平成 30 年 1 月 1 日～平成 30 年 12 月 31 日）の通期連結業績予想について、下記の通り修正することといたしましたので、お知らせいたします。

1. 平成 30 年 12 月期通期連結業績予想値の修正（平成 30 年 1 月 1 日～平成 30 年 12 月 31 日）

（単位：百万円、％）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1 株当り 当期純利益
前回発表予想 (A)	11,500	200	180	68	4 円 85 銭
今回修正予想 (B)	11,700	600	500	238	17 円 05 銭
増減額 (B-A)	200	400	320	170	
増減率 (％)	1.7	200.0	177.8	250.0	
(ご参考) 前期通期実績 (平成 29 年 12 月期)	9,910	△141	△38	△251	△17 円 97 銭

2. 修正の理由

2018 年 12 月期第 2 四半期累計期間（平成 30 年 1 月 1 日～平成 30 年 6 月 30 日）におきましては、国内の売上の伸びが全体の売上の成長に大きく寄与し、海外においては、台湾で売上を落とす一方で、韓国、米国は成長軌道に戻し、計画比 2.2 億の増収になりました。

「エントリーパック TT」をはじめとした売上総利益率の高い新商品が順調に売上を伸ばし、直営店チャンネルでの売上比率が高まった他、原価の観点でも、オペレーション改善による棚卸評価損の減少、円高による海外生産品の調達コスト抑制により、結果として売上総利益率が前年同期比 3.1%改善いたしました。また、販売費及び一般管理費におきましては、中期経営計画の達成に向けて計画通りの進捗となっております。

これらの状況を踏まえ、平成 30 年 12 月期通期の売上高、営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する当期純利益を上方修正いたします。

本資料に記載されている予想値は、現時点で入手された情報に基づき判断した予想であり、潜在的なリスクや不確実性が含まれております。従いまして、実際の業績は様々な要因により、これらの業績予想とは異なることがあります。

以上